

R
P
G

●一九八七年一月二四日

本屋さんに行くのである。

アール・ピー・ジー形式で行くごさる。

3面のポストでやられた。

ついでに頭がパーになりました。

いえいえ、滅相もございません。私は普通です。

…あまねく頭がパーな人に謝ります。

アンタより頭がパーじゃない分際で、パーだと言う僕を許して下さい。

基準は、とても、難しいのだ。。。

←

↓

↓

↓何も無いよーだ。

- ☆忍者ハットリくんについて
- ハットリくんは忍者である。
 - ハットリくんは平べつたい。

※注目※でも夢では分厚かったよ！あと猫が人だった。



●一九八七年一月二十四日

今日は、いつも怒つてばかりの人が空を飛んだ。
怒つてばかりの人は、空を飛んでも怒つてた。

僕は謝るために、空を飛んだ。
飛びすぎて、遠う星まで飛んだ。

そこはとても暑くて、汗がいつぱい出た。
汗からモグラが出てきたので、叩くと、（黄色の）血がいつぱいでた。
血はよく見るとライオンで、僕はそれに食べられた。

